

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 湯河原町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
湯河原タクシー(株)	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」温泉場エリア	リピーターの利用者が定着しているほか、町広報紙や自治会への回覧チラシ配布などの周知、さらには口コミなどの広がりにより、昨年度同様に利用者は増加傾向である。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標数値】 乗車密度 1.5人/便以上 ※乗車密度＝利用者数/運行便数 【結果】 乗車密度 2.03人/便 【参考】 各系統の乗車密度 温泉場 1.58人/便 オレンジライン 2.39人/便 鍛冶屋 1.33人/便 福浦 1.42人/便	周知を継続的に行い、「ゆたぼん号」を必要とする方、今後必要となる方へ情報を届ける必要がある。 交通不便エリア、運行時間の拡充など利用者から要望を受けるところがあるため、今後も利用者アンケート、交通不便エリアへのアンケートおよび利用者説明会を開催し、現状把握を定期的に行う。
湯河原タクシー(株)	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」オレンジラインエリア	本町の高齢化率は県内でも高く、自動車運転免許を持たない人が増加している傾向にあることから、ニーズに合ったサービスを提供できている。			
湯河原タクシー(株)	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」鍛冶屋エリア	また、利用者からの運行日拡充の要望を受け、令和6年4月から土曜日運行を開始し、一定数の利用があるため、効果を十分に感じ、利用を促進するものとなった。			
湯河原タクシー(株)	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」福浦エリア				